

資源回収と生ごみ堆肥化で ごみの減量化にご協力を	2
葉山保育園 非常勤保育士を募集しています	2
社会を明るくする運動 ほか とみさとプラザ	3
生活習慣病予防セミナー ほか Healthy Life 増刊号	3
小島房子絵画展 ほか とみさと情報ネット	4

発行●富里市 編集●富里市総務部秘書広報課 〒286-0292 千葉県富里市七栄 652 番地 1 TEL●0476 (93) 1111 (代) FAX●0476 (93) 9954 発行日●8月15日(毎月2回発行)  
●富里市ホームページアドレス <http://www.city.tomisato.lg.jp/> ●電子メールアドレス [info@city.tomisato.lg.jp](mailto:info@city.tomisato.lg.jp)

8月15日は終戦記念日

# 平和の大切さを伝えていくために

【副秘書広報課秘書広報班 〆(93) 1112

戦後70年を迎え、戦争の記憶が風化されつつある今、平和に暮らしている今の生活がどんなに大切なものかを感じ、人の心に悲しみと苦しみを与えた戦争の悲惨さを多くの人に語り継がなくてはなりません。

市では、次代を担う子どもたちに平和の大切さを考えてもらうために、『平和を考える作文コンクール』を開催しています。

第4回の昨年度は、小学校5・6年生を対象に開催しました。市長賞を受賞した中野心愛さんの作品を掲載します。



▲第4回平和を考える作文コンクール表彰式 (3月23日)

## 第4回平和を考える作文コンクール 市長賞受賞作品



中野心愛さん 富里中1年  
(受賞時 富里小6年)

### 忘れてはいけない

戦争が終わってから七十  
年ほど経っている。つまり、  
七十年前までは、国と国が争  
いをしてきたということだ。  
当時の学校では、戦争の訓練  
をし、教科書も戦争のことを  
取り上げたものを使っていた  
らしい。生活も、戦争中心に  
なり、とても苦そうだった。  
満州事変や日中戦争など、外  
国を苦しめ、空襲や原爆など  
で日本も苦しんだ。ひめゆり  
隊の集団自決、対馬丸の沈没  
など、悲しい出来事が相次  
ぎ、日本は降伏した。

七十も経った今、当時の  
知る人達が少なくなっている。  
私も授業で習い、写真や  
ビデオを見ただけなので、実  
際はどうだったのか、わから  
ない。だが、これだけはわか  
る。戦争は、私達が考えてい  
るよりずっと苦しいのだ、と。  
ずっとおそろしいのだ、と。  
戦争を忘れないで、同じこと  
をくり返さないように、原爆  
ドーム、ひめゆりのとうな  
ど、いろいろな物が残されて  
いる。

でもやっぱり、見ただけで  
はわからないこともあると思  
う。そういう時は、おじいちゃん、  
おばあちゃんなど、戦争  
を体験した人に聞いてみれば  
良いのではないかと、とても悲  
さんなこの出来事を、語りつ  
ぐべきだと思った。戦争を体

験した人の話を聞き、聞いた  
人が、また語っていく。そう  
すれば、戦争のことが、人々  
の頭からはなれることは無い  
だろう。

今の日本の平和は、日本国  
憲法が守っているのだ。「戦  
争が終わってから七十年ほ  
ど経っている。」この言葉は、  
この作文の最初の文章だ。戦  
争の苦しさ、悲しさを知って  
からこの言葉を聞くと、今の  
日本は平和なんだと、強く  
感じる。たくさんの方の戦死者を  
出した国、日本にひどいこと  
をされた国などのたぐさんの  
国の平和を私は願っている。

#### 地域づくりスキルアップ講座

### 市民活動に必要な情報発信のポイント ～広報・プレスリリースなど～

活動に必要なスキル「情報発信」について学ぶ講座を開催します。会報や広報での事業のお知らせ(プレスリリース)などのヒントが得られます。また、グループワークや交流会を通じて、受講者同士が知り合うきっかけの場でもあります。

これから地域で活動を考えている人も参加してください。地域づくりスキルアップ講座の一部を公開講座として実施します。

- 日時 9月16日(水) 午後1時30分～4時30分
- 場所 中部ふれあいセンター1階多目的ホール
- 講師 中村正明さん(まちづくりプロデューサー・  
株高千穂ネットワーク代表取締役社長)
- 定員 先着20人(要申込)

※同一団体から複数人の申込みがあった場合は、参加できる人数を調整することがあります。

■申込方法 9月9日(水)までに、電話、FAX、電子メールのいずれか

※FAX・電子メールで申し込む場合は「スキルアップ講座(公開講座)申込み」と明示し、「氏名」「住所」「電話番号」「年齢」「団体などの名称(所属先のある場合のみ)」を記入のうえ送信してください。

☎・申込先 市民活動推進課市民協働推進班

☎(93)1117 FAX(93)9954

✉kyodo@city.tomisato.lg.jp

## 市民活動サポートセンターの スタッフを募集します

協働のまちづくりを推進することを目的に、市民活動団体などを支援する拠点として「市民活動サポートセンター」を設置します。この施設は、市役所敷地内で現在建設中の新保健センターに併設し、平成28年3月に開設を予定しています。センターの開設に向けて、スタッフを募集しています。勤務条件など詳しくは、問い合わせください。

- 職務内容
  - NPO・ボランティア団体などに関する情報収集・相談・コーディネート業務
  - 市民活動サポートセンターで行う各種事業の実施など
- 勤務場所  
市役所または市が指定する場所
- 勤務時間  
週4日程度  
1日4時間のシフト勤務
- 賃金  
時給910円、研修期間(11月～平成28年2月まで)は、時給830円
- 対象  
普通自動車免許を有し、ワード、エクセルなどを使った文書作成・表計算事務が可能な人
- 募集人数 5人
- 任用期間  
11月1日(日)～平成28年3月31日(木)

- 申込書  
市民活動推進課窓口で配布、または市ホームページからダウンロード
- 小論文  
(任意様式、800字以内)  
新聞や雑誌などに載っているNPO・ボランティア団体などに関する記事を1つ読んで、「この記事を読んだ理由、感想、意見」についてまとめたもの
- ※記事のコピーを添付
- 申込み  
9月15日(火)までに直接持参または郵送(15日の消印有効)
- 選考方法  
書類審査・面接
- ※面接は9月24日(木)に実施予定
- ☎・申込先  
市民活動推進課  
市民協働推進班  
☎(93)1117  
〒28610292  
(住所不要)